

・TEC-FORCE派遣人数 のべ457人・日
・災害対策用機械等 のべ259台・日

○台風第10号の影響により、8月28日から31日にかけて鹿児島県、宮崎県、大分県、徳島県、香川県、兵庫県及び三重県では線状降水帯が発生したほか、8月27日から9月1日までの雨量は、東海地方や九州南部では900ミリを超えるなど平年の8月の月降水量の2倍以上の記録的な大雨となった地点があった。

○この記録的な大雨の影響により国管理では^{くだ}櫛田川水系^{きな}佐奈川（三重県多気町）、都県管理で30水系42河川で浸水被害が発生したほか、関東、中部、九州地方を中心に133件の土砂災害が発生した。

○全国の527自治体(270市228町25村4区)へホットラインを構築し、33県74自治体(28県庁21市21町4村)にTEC-FORCEとしてリエゾン等を派遣し自治体のニーズを把握した。

○被害の迅速な全容把握のため、防災ヘリコプター（まんなか号^{中部地整}、愛らんど号^{四国地整}、はるかぜ号^{九州地整}）による被災状況調査を実施した。

○災害対策用機械（排水ポンプ車、照明車、遠隔操縦式バックホウ等）を派遣し、浸水が発生した地区で緊急的な排水作業を実施したほか、土砂災害現場では照明車による救助活動支援を実施した。

■自治体のニーズを把握(リエゾン)



県職員とリエゾンとの情報共有
(大分県庁)



自治体職員との情報共有
(高知県四万十町)

■被災状況調査



被災状況調査(道路)
(大分県国東市)



ドローンを活用した被災状況調査(砂防)
(愛知県蒲郡市)

■被災状況調査(防災ヘリ)

【九州地整】はるかぜ号



防災ヘリによる調査
(大分県由布市)

■災害対策用機械(排水作業・照明車等)



土砂災害現場での照明支援
(愛知県蒲郡市)



排水ポンプ車による排水活動
(大分県佐伯市)



遠隔操縦式バックホウによる道路啓開支援
(神奈川県伊勢原市)